

令和 8 年度 AIE 国際高等学校 学校評価結果

AIE 国際高等学校の令和 8 年度学校運営全般の状況について、同校から提出された資料や聞き取りに調査等を通して、下記のとおり評価を実施しましたので報告します。

評価項目	評価の視点	評 価	所 見
教育課程等の状況	必修科目の履修 単位数の設定 レポート、面接指導等の時数 シラバス(授業計画)の内容	4	進路希望に応じて 4 つの履修モデルから科目を柔軟に選択できる多様なカリキュラムが編成されており、個々の生徒の学習ニーズや将来の目標に合わせた最適な学びを提供できるよう配慮されている点は高く評価できる。国内外の大学進学に対応可能な教育内容がしっかりと計画されているため、専門性の高い学びを深めることができる。今後も、生徒の多様な進路ニーズや社会の変化に即した柔軟なカリキュラム運営を継続していくことが望ましい。
学習指導等の状況	適切な添削指導の実施 適切な面接指導の実施 適切な試験の実施 生徒の履修状況等の適切な管理	4	添削指導は、生徒一人ひとりの理解度や課題に応じて丁寧かつ的確に実施されており、学習の定着を図る重要な役割を果たしている。面接指導についても、生徒の学習状況や進路希望を踏まえたきめ細やかな対応が行われており、生徒の学習意欲向上や自己理解の促進に寄与している指導監督のもとで適正に行われており、今後も継続して適切かつ効果的な学習指導が期待される。
生徒指導の状況	生徒指導の状況	4	教職員向けのカウンセリング研修を定期的の実施し、教職員のカウンセリング能力の向上に努めている点は評価できる。学校全体で生徒一人ひとりを支える体制づくりがなされており、個別の状況に寄り添った丁寧な生徒指導が実際に行われている。今後も引き続き、生徒の多様なニーズに対応した支援体制の充実を期待したい。
進路指導の状況	進路指導の状況	4	1 年次から大学入試に関する早期かつ計画的な進路指導を行い、生徒の進路への関心を高めるとともに、目標を持ちながら計画的に学校生活を送る支援体制が整っている点が評価できる。資格試験取得に関しても、英検をはじめとする各種資格試験に対して 3 年間を見通した取得計画を生徒自身が作成することで、長期的視点に立った英語力向上や自己実現を促している。今後も、生徒一人ひとりの進路実現に向けた具体的なサポート体制の継続を期待する。

組織運営の状況	組織運営の状況	3	少人数クラス編成を維持し、教育の質向上に努める適切な教職員配置がなされている。寮運営に関しては危機管理マニュアルの見直し・改訂により安全管理体制の強化が図られている。さらに教職員増員により、生徒数の増加に対し柔軟かつ安定した組織運営が実現されている。今後も組織体制の強化と安全管理の徹底を期待したい。
学校評価の状況	自己評価項目・目標の設定状況 自己評価の学校運営への反映状況 学校関係者評価への取組状況	4	学期始めのオリエンテーションで「Learner Profile」の理念を全生徒に周知し、学校行事や部活動での目標設定・振り返りを通じてその浸透を図っている。また、年度末のスピーチコンテストを通じて生徒の学びや成長を言語化する場を設け、生徒の自己成長促進に貢献している。自己評価の内容が学校運営に適切に反映されている点は高く評価できる。
生徒・保護者の意見 要望等	生徒・保護者からの意見等を取り入れる機会を設け、意見等への適切な対応	4	学校のPRや連絡手段としてメール、電話、Classi等を活用し、保護者との密接な連携を図っている。学期末にはほぼ全員の希望者と面談を実施し、オンライン面談の導入により遠方の保護者の負担軽減と参加促進を実現している。これにより、生徒及び保護者との活発な意見交換が継続的に行われていることは評価に値する。
情報提供の状況	保護者に対する適切な情報提供 周辺地域に対する適切な情報提供	4	ホームページやSNS、紙面を通じて地域や保護者に適切な情報提供がなされている。Classiを活用し、在校生・保護者への情報伝達の円滑化も図られている。保護者からの意見等も適切に把握し、学校運営に反映されているため、生徒・保護者にとって安心して学生生活を送れる環境づくりが進展している。
地域との連携の状況	地域の教育資源の活用 地域との交流に向けた取組状況	4	阪神・淡路大震災追悼行事や海岸清掃活動など地域行事に継続的に参加し、地域との関係構築に努めている。今後も地域教育資源の活用を一層推進するとともに、地域交流活動の拡充を期待したい。
設置者の状況	面接指導等を実施した施設の状況 連携施設との協力・連携関係に関する状況 学校設置会社の役員及び株式の状況 学校経営の安定	3	生徒数増加に伴う設備投資を積極的に進め、学習環境及び教員の労働環境整備にも配慮している。学校設置会社においては収支バランスに配慮した計画的な学校経営が展開されており、運営の安定に寄与している。引き続き、学校運営の安定に努め、生徒・教員等の安全安心な環境づくりを期待する。一方で、自治体への報告が遅れる傾向があるため、適切な時期での報告体制の改善が必要である。

	業務状況書類等の閲覧希望者への対応状況		
--	---------------------	--	--

総合評価	4
------	---

総合所見	広域通信制単位制高等学校の特色を活かし、不登校生や遠隔地からの生徒にも学びの機会を提供するとともに、生徒一人ひとりの適性や個性に応じた学習環境整備を推進している。学校の教育理念である「Learner Profile」が全校的に共有され、多様な教育活動の中で具体化されている点は高く評価できる。 また、教育特区として本市の地域行事や団体・施設と積極的に連携し、地域社会からの認知度向上に貢献している。今後も海内後も海外進学を含む多様な教育機会の保障と、安定した学校経営および地域経済活性化に寄与することを期待する。
------	--

※評価基準

4＝優れている　3＝良い　2＝一部要改善　1＝要改